

第2期 新させぼっ子未来プラン（案）に関する パブリックコメントについて



佐世保市
子育て応援

＜実施概要＞

- 1 実施時期・・・令和元年10月8日（火）～令和元年11月7日（木）
- 2 対象者・・・佐世保市内在住か通学・通勤する人、事務所・事業所がある人
- 3 設置場所・・・25か所

『内 訳』

各支所及び宇久行政センター、本庁6階「行政資料閲覧コーナー」、すこやかプラザ4階「子ども未来部フロア」、子育て支援センター（公立3か所【東部・中部・北部】）、幼児教育センター、子ども発達センター、市立図書館

※市ホームページにも別途掲載

- 4 意見提出数・・・22名（40件）

第2期 新させぼっ子未来プラン(案)のパブリックコメントに係るご意見と佐世保市の考え

No	分類	ご意見等	佐世保市の考え(回答)
1	産前・産後のケアに関する事	安全で健やかな妊娠・出産への支援について。初めての妊娠で出産後の育児に不安があったのですが、市が主催するパパママ学級に参加させていただき、とても参考になりました。仕事の都合がつかず、一回しか参加できなかったのが、回数をふやしていただくとこれからもっと参加できる方が増えるのではないかと思います。	市の主催のパパママ学級に参加いただきまして、ありがとうございます。主にマタニティ学級(ママ学級)は月4回シリーズで毎週水曜日、プレパパ学級は月1回、土曜日か日曜日に開催しております。共働き世代も増え、お仕事等の都合で参加できないという声もいただいております。 そういった声に対応するため、「ままんちさせぼ」を中心に妊娠中から産前産後、乳幼児期の子育ての不安や悩みを切れ目なく、相談できる窓口を平成29年度から開設し、様々な相談へ個別に応じているところです。お問い合わせのうえ、ぜひご利用ください。 ○「ままんちさせぼ」直通連絡先:0956-25-9778
2		新生児期頃、夜間も可能なサポーターさん制度。授乳間隔、おっぱいが足りてるか不安、お世話の仕方等を見てアドバイスやサポートが欲しくても、自分の母や主人も仕事が忙しいと、自分一人で思い悩んでしまう。一般のベビーシッターや家政婦さん等は信頼できるか不安なので、市で認定されている方を紹介してほしいです。	現在、佐世保市で認定を受けているベビーシッターはありませんが、産前産後の総合的な相談先としては、子ども保健課内に子育て世代包括支援センター(ままんちさせぼ)を設置しているほか、産科医療機関との連携強化及び情報共有を通じて、産後ケア等の充実を図っておりますのでご活用いただければと思います。 また、地域の中で困ったときに、お互い様の気持ちで子育てを支援するという事で、ファミリーサポートセンター事業も行っております。なお、本事業は、あくまでも利用する側とサポートする側の調整がつく範囲での対応となりますが、併せてご利用いただければと思います。 ○「ファミリーサポートセンター佐世保」連絡先:TEL 0956-42-1848 FAX 0956-42-4643
3	子どもの医療費に関する事	医療費の負担額がもう少し安くても良いのではないのかな?と思います。私の実家の佐賀県では子育てに力を入れている区域は上限300円の月2回です。子どもは病気をしやすいので。	福祉医療制度の運用にあたり、平成22年10月には、乳幼児福祉医療において、従前の「償還払い方式」から「医療機関受診時に窓口で保険証と受給者証を提示すれば、自己負担額までで診療が受けられる現物給付方式」へと移行しており、その後、平成28年8月からは、医療費助成の対象について小中学生にまで拡大しながら、現在に至っています。 このように、適宜、必要な見直しを図ってきており、今度も引き続き、状況の確認や効果の検証等を行いながら、今回のご意見等も参考にしつつ、市民ニーズに対しよりの確に定めるための制度上の課題や効果的な支援策について、研究を重ねてまいります。
4		医療費を中学生まで無料の所が多いので、800円ではなく、無料になったら良いです。ぜんそくなどで毎月通うと、それだけでも1万円、さらに+αや兄弟児などで多く出るので、子供が多い人ほどきついです。	

第2期 新させぼっ子未来プラン(案)のパブリックコメントに係るご意見と佐世保市の考え

No	分類	ご意見等	佐世保市の考え(回答)
5	地域コミュニティ・子育てしやすい環境に関する事	<p>新させぼっ子未来プラン(案)の中で「身近な地域に相談できる相手がおらず、助け合う機会も少なくなっている」とあります。その対策として支援プランでは、</p> <ul style="list-style-type: none"> ●身近にいる子どもに関心を持ってふれ合い、地域の親睦を深めながら子どもを育てる活動を進めることが望まれます。 ●町内会等の地域関係団体及び子どもの育成に関わりのあるボランティア団体、NPO法人などは、身近にいる子どもに関心を持ち、体験学習の機会を提供するなど、子どもを育てる活動を積極的に進め、子育てに係る地域コミュニティの輪を広げるよう努めます。とあります。 <p>現在、私は「〇〇〇町自治会」の副会長として自治会規約改正を進めています。その中で「福祉部を創部したい」と民生委員から提案がありました。その主な活動内容は「独居高齢者や介護人を介助する世帯の雑用のお手伝いする」というものです。何でも屋さんやシルバーセンターに依頼することが一般的ですが、それ以外のごく簡単なお手伝いを自治会の会員が行なうというものです。民生委員からは「子供の虐待はないか、認知症患者特有の徘徊はないか」など情報提供も呼びかけられています。児童虐待は加害者が周囲の目を全く気にしないくらいお隣同士や周囲の関係がほとんどないからではないかと思えます。</p>	<p>日頃から行政の取組について、多大なるご協力・ご理解、また地域の活性化のためにご尽力いただき誠にありがとうございます。</p> <p>ご意見いただいているように昨今、核家族化の影響もあり、町内会を含めた家の周りの方々のつながりの希薄化が顕著となっております。そういった面で児童虐待と疑われる事象(子どもの泣き叫ぶ声等)が起きていてもなかなか、介入(この場合は市への通報)しづらい状況があるかと思われます。</p> <p>今後、地域のご協力なしには子ども・子育て施策というのは成り立たないと考えており、民生委員児童委員や主任児童委員等の関係各位によるご協力のもと、虐待予防や虐待を受けた児童及びその親に対して支援を行うことなども含め、地域コミュニティに係る施策とも連携しながら、地域における子育て支援の輪が広がっていくよう努めてまいります。</p>
6		<p>スーパーにある子ども乗車用カートを買ってほしい。マックスバリュとかまつばやとか…。買い物の楽しさが全然違います。子どもが大人しくしてくれる。</p>	
7		<p>地域の市民の活用⇒ 地域の支援サポーター、元気なシニアが高齢者を支える仕組みを作る中で、「地域の子ども」を見守りたい人の潜在的な力を発掘してほしい。</p>	<p>行政のみならず、市民や地域、事業者等との協働による子育て支援の環境づくりが重要だと考えており、ご意見も参考にしながら、事業者の子育てに対する理解促進に努めてまいります。</p>
8		<p>日宇地区では公民館で地域の子どもたちが参加する催し物が行われています。学校やPTAの親御さんなどが協力してやられています。このような取組や場、お世話する方が広がって、地域での子どもたちの居場所ができていけばと思います。また、そうなることで、地域も活気づくのではと期待しています。</p>	

第2期 新させぼっ子未来プラン(案)のパブリックコメントに係るご意見と佐世保市の考え

No	分類	ご意見等	佐世保市の考え(回答)
9	地域コミュニティ・子育てしやすい環境に関すること	先日、石坂脳神経外科の副院長の講演を聞きました。「高齢者と子供は信頼関係」「社会との繋がりが認知症発症を遅らせる」「多世代交流は重要であるし必要」という内容でした。この多世代交流を地域で深めることが出来ないか…と考えました。その一つの試みとしてもみじが丘町自治会に福祉部が創設されれば、地域の見回りが強化される。高齢者だけでなく子供の状況も把握できる高齢者と子供とのコミュニケーションの場を提案できる(定期的にこども食堂を集会所で行う…)と思いました。課題としては、自治会役員並びに班長の負担が増大し反発を招くこれについては、多世代交流の大切さを理解してもらえば役員班長でなくても協力者は出てくると思います。	日頃から、地域における子育て支援に関しご尽力いただき誠にありがとうございます。行政のみならず、市民や地域、事業者等との協働による子育て支援の環境づくりが重要だと考えており、ご意見を参考にしたうえで、地域コミュニティや地域福祉に係る施策とも連携しながら、子どもの居場所づくり等といった地域における子育て支援の輪が広がっていくよう努めてまいります。
10		<p>私は下京町で「〇〇〇〇〇」を営んでいます。ここでは、毎月1回こども食堂を開催しています。これまでのこども食堂と異なる点があります。通常、こども食堂といえば業者から食材の寄付をいただき、残った食料の無償で提供を受けて運営されていますが、私の店では日々の営業中に1時間半以上のお手伝いをさせていただくと「まかない(食事)」がついて、さらに、「こども食堂で一人分の食事を提供します」と約束するものです。</p> <p>ボランティアの皆さまが日頃のお手伝いをさせていただけるのでスタッフを常勤させるコストはかかりません。その代わりにこども食堂で新鮮な食材で料理を自費で提供しています。このような運営のやり方は賛否両論あるかと思いますが、数多くの飲食店があり同じような取り組みをしていただければ、さらに地域の助け合いの試みが広がって行くのではないかと思います。</p>	
11		市への要望として各町内会に福祉部の創設が可能かどうかのアンケートをしていただきたいと思います。	

第2期 新させぼっ子未来プラン(案)のパブリックコメントに係るご意見と佐世保市の考え

No	分類	ご意見等	佐世保市の考え(回答)
12	地域コミュニティ・子育てしやすい環境に関する事	子連れで行きやすい施設を増やしてほしい	<p>子どもの遊び場の提供という面では、市内に児童センターが9か所、地域子育て支援センターが10か所あり、また、各地域の民間の認定こども園(36か所)においても、園舎・園庭の開放を通じ、屋内外での遊び場の提供が行われています。</p> <p>さらに、天候の影響を受けることなく、『遊びを通じて親子が学び・育つ場』として、「屋内遊び場」を官民連携のもとで名切地区の中央公園内に整備する計画であり、令和4年4月のご利用開始を目指しています。</p> <p>一方、行政のみならず、市民や地域、事業者等との協働による子育て支援の環境づくりが重要だと考えており、ご意見も参考にしながら、子連れに配慮した施設・サービス提供という面で、事業者等の子育てに対する理解促進に努めてまいります。</p>
13		<p>幼稚園、保育園への無償化などの支援があるのは嬉しい。でも働き方改革を受けてのことかもしれないが、働くために預けるということではなく、無償化にするから子どもを預けて働けと言われているようで順序が逆な気がする。小学校まで、もしくは年少まで、年中まで・・・手元で育てたい親だっている。働きたいけど、預ける時間に制限があって働けない親もいる。そういう家庭で育てる親子への支援が年々減ってきていると思う。家庭で育てている親が地域に出て来やすいような場所があること、そしてその場所・団体への支援も希望します。</p>	<p>現在、地域の子育て支援を担う機能・場としては、地域子育て支援センター(市内10か所)を拠点に、認定こども園における子育て支援事業(市内36か所)等があります。今後、ご意見等も参考としながら、まずは市内各地で実施されている取組内容等を広く案内し知っていただくとともに、これらの連携及び役割分担を図ることにより、地域の子どもや保護者に対する質の高い子育て支援を提供してまいります。</p> <p>また、地域での子育てを応援する「子育て支援サークル」の自主的活動へのサポートや「子育てサポーター」の養成等を引き続き行ってまいります。</p>

第2期 新させぼっ子未来プラン(案)のパブリックコメントに係るご意見と佐世保市の考え

No	分類	ご意見等	佐世保市の考え(回答)
14	子育て支援センターに関する事	袖木、矢峰、大野付近に子育て支援センターがあったらいいなと思います。	<p>現在、地域での子育て支援については、市内10か所の地域子育て支援センターで実施するほか、認定こども園においても子育て支援事業(市内36か所)等を実施しています。</p> <p>まずは各施設で実施されている事業内容等について、市民目線での情報発信を行い、地域の子どもや保護者の皆様が利用しやすく質の高い子育て支援が提供できるよう努めてまいります。</p>
15		以前は支援センターから離れた所に住んでいて、車もなかったのではなかなか行くことができず、長男は子ども同士の触れ合いの機会がもてなかったため、バスなどの交通手段のほかに、支援センターのバスが出るとうれしいです。	
16		支援センターの利用が午後もできるとありがたいです。	
17		子どもが遊べる施設が、支援センターなどあってとても助かっていますが、日曜日等がお休みなため、その時に利用できる所があるとうれしいなと思います。	
18	全天候型の遊び場に関する事	室内で遊べる(身体を使って)施設がほしいです。雨の日、子どもの体力がありあまって、暇を持て余して気の毒なので。有料でも良いと思います。高くなければ・・・。	<p>現在、屋内遊び場の提供に関わる公共施設としては、市内に児童センターが9か所、地域子育て支援センターが10か所あり、一方で、各地域の民間の認定こども園(36か所)においても、園舎・園庭の開放を通じ、屋内外での遊び場の提供が行われています。</p> <p>また、天候の影響を受けることなく、『遊びを通じて親子が学び・育つ場』として、「屋内遊び場」を官民連携のもとで名切地区の中央公園内に整備する計画であり、令和4年4月のご利用開始を目指しています。なお、今回のご意見等も参考としながら、施設の整備及び適切な運営に努めてまいります。</p>
19		休日、雨の日に室内で遊べる施設があると助かります。	
20		おむらんど、メリッタキッズのような室内でも思い切り遊べるような施設がほしい。雨の日、暑い日等にあったら非常に助かります。	
21		土日祝の特に雨の日の子どもが遊べる施設を増やしてほしい。	
22		名切の屋内遊びスペース。佐世保市民は安くしてほしい。もしくは無料に。子どもにとって飲食は必要。飲食スペースを設けてほしい(公民館で飲食禁止になっていると子どものイベントを開けないから)。駐車場は施設利用者はタダにしてほしい。きららパークも中央公民館のところにあるわいわい(?)も駐車場有料で利用しづらい。	

第2期 新させぼっ子未来プラン(案)のパブリックコメントに係るご意見と佐世保市の考え

No	分類	ご意見等	佐世保市の考え(回答)
23	名切地区再整備に関する事	名切に屋内の遊びスペースができるのは嬉しいが、交通公園は完全になくなるのでしょうか。交通を学ぶ場としても、親子で遊ぶ場としても大好きだったので残念。D51もなくなってしまうのでしょうか。展示してほしい。	交通公園については、12月28日で閉園し、名切地区の再整備が始まります。ゴーカートコースを含む遊具等はなくなりますが、交通安全を学ぶ場として、交通公園センターを交通安全学習館としてリニューアルし、令和2年1月から交通安全教育シミュレータ機器を導入して新たな交通安全教育を推進しております。また、D51については、そのまま継続して現在の場所に引き続き展示することとしております。 ○お問い合わせ先: 市代表0956-24-1111(市民安全安心課へ)
24	遊び場(公園)や駐車場に関する事	ニミツパークは楽しく遊べる遊具があってもっと利用したいのですが、駐車料が有料だし、高いし狭いので行きにくいです。バス停も近くないので。街中の駐車場設備が充実すると助かります。	佐世保公園(きららパーク)の駐車場につきましては、現在の駐車形態になる前は無料で開放をしていましたが、公園利用者以外の方が通勤や買い物等で多数駐車されていたため、公園利用者の方々が駐車できずに苦情の原因となっていました。そういった経緯を含め、有料駐車場として整備をしましたが、公園利用者の方々のために最初の1時間は無料となっています。ご理解いただければ幸いです。また、最寄りのバス停は国道沿いの「島瀬町」となります。佐世保川沿いのアルバカーキー橋を渡れば、徒歩約5分となります。
25		相浦支所の公園に日影になる場所が増えると助かります。外灯も増えると助かります。	相浦公園には、東屋2箇所とベンチそばに木陰になるような植栽を整備しています。できるだけ、子供たちが走って回れるような広場と遊具の安全領域を確保するために支障になるような樹木や建築物は最小限に抑えていることをご理解いただければと思います。また、公園の照明灯は、6本ありますが、照明灯の設置箇所については公園利用に際しての検討を重ねて決定しています。タイマーで管理しており、夜間の点灯に関しては消灯しています。薄暮時から点灯時間中で公園利用に支障が出る箇所がありましたら、一度公園緑地課にご相談ください。 ○お問い合わせ先: 市代表0956-24-1111(公園緑地課へ)

第2期 新させぼっ子未来プラン(案)のパブリックコメントに係るご意見と佐世保市の考え

No	分類	ご意見等	佐世保市の考え(回答)
26	遊び場(公園)や駐車場に関する事	遊ばせる場所の駐車場の確保(無料)。公園や遊具を増やしてほしい。	街区公園(町内の一角等にある比較的小さめの公園)は、基本的に歩いて行けるところにある公園ということで駐車場は整備しておりません。地区ごとに設置している公園や、大きな公園等には、(三川内中央公園、天神公園、佐世保公園(有料)、えぼしスポーツの里など)は駐車場がありますので是非ご利用ください。公園の箇所数に関しては、市内に400カ所以上の公園がありますが、近くの公園を知りたいなどお問い合わせくださればお答えできます。公園の遊具については、老朽化が進行し、今後すべての施設を維持していくことは困難と判断しており、公園施設の再編が必要と考えられ、遊具を増やすのは難しいと考えます ○お問い合わせ先:市代表0956-24-1111(公園緑地課へ)
27		公園に駐車場があると家族で遊ぶ時に助かります。	街区公園(町内の一角等にある比較的小さめの公園)は、基本的に歩いて行けるところにある公園ということで駐車場は整備しておりません。地区ごとに設置している公園や、大きな公園等には、(三川内中央公園、天神公園、佐世保公園(有料)、えぼしスポーツの里など)は駐車場がありますので是非ご利用ください。 ○お問い合わせ先:市代表0956-24-1111(公園緑地課へ)
28		家の近くの公園のグラウンドに芝や雑草が生えていて、虫が大量発生していることが多いのですが、それはどこに相談したらいいのか分からず、いつもそのままです。	どちらの公園でしょうか?どちらの公園かわかれば現状を確認して対策を検討できますので公園緑地課にご一報ください。 ○お問い合わせ先:市代表0956-24-1111(公園緑地課へ)
29		森きらは佐世保市の施設ですよね?海外の観光客のために船がつけやすいところにできるようにですが、市民は遠くなっていよいよ行かなくなりますよ?園のスタッフさんが工夫を凝らしている素敵な場所なだけにとても残念です。	森きらについては、現時点では、移転できる可能性があるかについて検討している状況でございます。今後、検討していく上で、移転できる可能性が見込めた場合には、市民の皆様の意見を伺うこととしておりますので、今回いただいた意見については参考にさせていただきます。ありがとうございました。

第2期 新させぼっ子未来プラン(案)のパブリックコメントに係るご意見と佐世保市の考え

No	分類	ご意見等	佐世保市の考え(回答)
30	学童クラブ・児童センターに関する事	学童保育⇒ 佐世保市は力を入れていないと思っているが、声は聞こうとされている。共働きの家庭が50%なら、入学後も学童の希望はある。運営体系がバラバラ過ぎて学童同士の繋がりも弱い。保護者の力で必要と立ち上げたのに、運営の補助金に振り回され、結局保護者が望む預かり方にすることができていない。市の本気でテコ入れをお願いします。	放課後児童クラブについては、ニーズ調査等の結果をもとに、現在まで児童クラブの利用者に対応する受け皿の整備、すなわち、計画的な量の確保を行ってきています。今後は、ご意見も参考にしながら、地区別のニーズ・現状等を踏まえた受け皿の確保に加え、職員の資質や施設の環境整備等の面においても、サービス水準の維持・向上を図ってまいります。
31		小学一年生、年長、0歳の子供がいます。夫婦でフルタイムで仕事をしています。清水小学校に通っていますが学童が不足しています。来年度学童に入れるかわかりません。何箇所も話を聞いて回って厳しいと言われました。現実的に1人で留守番させるのは無理だと思っています。仕事を辞めると生活ができませんしどうしたらいいのかわかりません。同じ地区で同じ不安を言ってる方多いです。学童を増やして欲しいです。安心して仕事ができる環境を整えて欲しいと思います。本当に本当に困っています。よろしくお願いします。	
32		児童クラブ(児童センター)は学童に入れない子などが利用されていて大変有難い施設だと思いますが、お弁当が食べられないため利用しづらいとの意見を伺ったりします。お弁当持ち込み可になれば、より利用が増えるのではないのでしょうか。	

第2期 新させぼっ子未来プラン(案)のパブリックコメントに係るご意見と佐世保市の考え

No	分類	ご意見等	佐世保市の考え(回答)
33	多様な幼児教育・保育サービスに関すること	4月から入園を希望ですが、入園できるか心配です。求職中でも入りやすくしてほしいと思います。	現在、保育所等への入所の利用調整については、「佐世保市特定教育・保育施設等の利用基準」に基づき行っており、保育を必要とする事由(就労・妊娠・出産、疾病・障がい、介護・看護、求職活動等)や世帯状況等により、優先順位をつける方法をとっています。 佐世保市では4月1日時点の待機児童は10年以上0人を維持しておりますが、年度途中には待機児童が生じている状況です。 引き続き、既存施設の改築に合わせた利用定員の拡充や保育士確保のための助成など、ハード・ソフトの両面で対策を講じ、待機児童の解消に努めてまいります。
34		2歳になる子を持つ母親として・・・0～3歳までは一番保育料も高く、無償化となった今でも、結局は収入により低所得の方から優先などで・・・保育園に預けることができない状況。自分自身が具合が悪くなった時なども一時預かりはいっぱいだったり、高額料金が必要だったり、本当に必要な時にサービスを利用できなかったのも、その辺りのサービスの充実化をお願いしたいです。核家族化が進む中、共働きも当たり前となった現在に本当に必要なサービスなどを考慮していただき実現していただきたいと思います。	近年の女性の社会進出や共働き世帯の増加、核家族化などを背景に、保育を必要とする子どもや支援を必要とする子育て家庭は増加しています。 また、幼児教育・保育の無償化など、子ども達を取り巻く環境が大きく変化する中で、社会全体の子育てへの関心がますます大きくなってきており、市民の皆様のニーズも多様化してきています。 今回のご意見等を参考に、引き続き、市民の皆様が利用しやすい保育環境の整備に努めてまいります。
35		幼保サービス⇒ 認定こども園の方針があり、2才児保育園で預かって頂いていますが、18:30までのため、毎日18:50頃まで特別に残してもらっています。仕事を転職したのが理由ですが、フルタイムママは閉園がもっと遅い元々「保育園」だったところを選ぶべきだったんじゃないかと自分を責めています。来年は泣く泣く転園希望を出します。	
36		ファミリーサポーター⇒ 急な対応、今日、明日の早朝が必要な時頼めない。病児保育に頼れて助かっている。	ファミリーサポートセンターは、相互扶助のもと、保育所の送迎や預かりなど、他の保育サービスでは対応できないサービスを提供しています。また、保育事業・サービスという面では、延長保育、一時預かり保育、病児保育など、市民ニーズに応じた多様な展開を図っているところであり、今後も、各種取組の間で補完し合いながら、様々なニーズへの適切な対応に努めてまいります。
37		私用や病院に行く際に、一時預かりのサービスを利用しています。金額がもう少し安くなったらもっと利用しやすくなると思います。	一時預かりのサービスは、保育所・認定こども園等で実施しており、保育スペース及び保育士の配置状況等により、各施設において料金を設定しているところではあります。 今回のご意見を参考にしながら、引き続き、利用しやすいサービスの充実を目指してまいります。
38		一時預かり事業について【一般型】保育園・幼稚園に入園する前の子どもたちを育てていると、特に平日は母子二人で過ごすことが多く、時々いっぱいになります。気軽に預けられる場所があるとありがたいですが、実際はどの保育園も人手不足とかで断られることが多いと聞きます。ファミサポとかではなく、一日、半日とかで預けられる(有料でもいいので)施設がほしいです。	一時預かり事業については、保育所・認定こども園等で実施していますが、保育スペースや保育士の配置状況を考慮しながら、各施設で運営していただいているところではあります。 ついては、引き続き、全市的な課題である保育士確保に対処していくとともに、今回のご意見を参考にしながら、市民の皆様が利用しやすい一時預かり事業の提供を目指してまいります。

第2期 新させぼっ子未来プラン(案)のパブリックコメントに係るご意見と佐世保市の考え

No	分類	ご意見等	佐世保市の考え(回答)
39	市民目線の情報発信に関する事	佐世保市における子育て支援の取組や情報は充実していると思います。私は結婚を機に佐世保市に住むようになりました。特に知り合いや友達などいない中での妊娠・子育てでしたが、市役所や病院(産婦人科)などから情報をいただき、巡回子育て広場などへの参加を通じ、そこでママ友を作ることができました。その後、ママ友たちから口コミでいろいろな情報を得ることができ、実際の子育てにも役立っています。経験上、最初に情報に触れる場は大事だと思います。具体的には、母子健康手帳の交付、妊婦健診、乳幼児健診などの場において、その時にどんな情報をどのように発信し相手にどのように伝わるか、このようなことを含め市民目線でイメージしていただくことも大切だと思います。	子育て支援に係る情報発信の面では、市ホームページとは別に、子育て応援サイト「すくすく[SASEBO]」を平成31年3月に運用を開始し、市民目線を大事にイベント情報や遊び場情報等を広くお届けしています。 今後も、妊婦健診や保健師訪問時など、機会あるごとにきめ細かな情報の提供を行いながら、ご意見にもある「どんな情報をどのように発信し相手に伝わるか」を意識しつつ、適切な対応に努めてまいります。
40	少子化に関する事	少子化ですが、既婚者の出生率はそんなに変わってないらしく、既婚者が減っているの子どもが減っているの、少子化で子どもを産み育てるも大事なことです。婚活サポートなども大きくなっていけば少子化対策になるような気がします。	貴重なご意見ありがとうございます。担当部署である市民生活部に伝えさせていただきます。少子化対策については一つの部署で対策ができるというものではなく、各々の部署が各々の施策を実施していくことで全体の少子化対策につながっていくと考えておりますので、子ども未来部としましては引き続き、施策を継続し、他部署とも連携してまいります。